

令和4年定例会
予算決算常任委員会環境生活農林水産分科会
説明資料

(所管事項の調査)

債権処理計画（令和3年度実績・令和4年度目標）について 資料1

(議案の審査)

令和3年度歳入歳出決算補充説明書 資料2

令和4年11月2日
農 林 水 産 部

資料 1

(所管事項の調査)

債権処理計画 (令和3年度実績・令和4年度目標) について

令和4年11月

農林水産部

令和3年度 債権処理計画（実績）

総括票	1
（非強制徴収公債権）	
旧三重県中央卸売市場施設使用料	2
旧三重県中央卸売市場電気水道料	3
（私債権）	
農業改良資金貸付金及び違約金	4
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金	5
林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金	6
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	7

令和4年度 債権処理計画（目標）

総括票	8
（非強制徴収公債権）	
旧三重県中央卸売市場施設使用料	9
旧三重県中央卸売市場電気水道料	10
（私債権）	
農業改良資金貸付金及び違約金	11
新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金	12
林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金	13
沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	14

様式(実績2)

令和3年度 債権処理計画(実績・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状

3 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度 実績	B 当初 (令和2年度末)	C 令和3年度 目標 (3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末) (3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分 期末残高	F 令和3年度末 B-D+E	主な債権	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
3-1 強制徴収 公債権	回収対象	0円 0件		0円 0件	回収率		0円 0件	回収率						
	整理対象	0円 0件		0円 0件	整理率		0円 0件	整理率						
	計	0円 0件	0円 0件	0円 0件	知理率		0円 0件	知理率			0円 0件	0円 0件		
3-2 非強制徴収 公債権	回収対象	150,234円 3件		210,117円 1件	回収率	139.9	145,117円 1件	回収率	96.6	69.1				旧三重県中央卸売市場施設使用料 旧三重県中央卸売市場電気水道料
	整理対象	0円 0件		0円 0件	整理率		0円 0件	整理率						
	計	150,234円 3件	4,944,242円 40件	210,117円 1件	知理率	4.2	139.9	145,117円 1件	知理率	2.9	96.6	69.1	0円 0件	4,799,125円 39件
3-3 私債権	回収対象	2,474,948円 3件		3,418,487円 1件	回収率	138.1	1,409,000円 0件	回収率	56.9	41.2				農業改良資金貸付金及び違約金 新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び返還金 林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金 沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
	整理対象	0円 0件		9,224,943円 3件	整理率		9,224,943円 3件	整理率	100.0	100.0				
	計	2,474,948円 3件	77,083,700円 34件	12,643,430円 4件	知理率	16.4	510.9	10,633,943円 3件	知理率	13.8	429.7	84.1	1,500,000円 1件	67,949,757円 32件
合計	回収対象	2,625,182円 6件		3,628,604円 2件	回収率	138.2	1,554,117円 1件	回収率	59.2	42.8				
	整理対象	0円 0件		9,224,943円 3件	整理率		9,224,943円 3件	整理率	100.0	100.0				
	計	2,625,182円 6件	82,027,942円 74件	12,853,547円 5件	知理率	15.7	489.6	10,779,060円 4件	知理率	13.1	410.6	83.9	1,500,000円 1件	72,748,882円 71件

様式(実績1)

令和3年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場施設使用料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第1項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第86条
4 滞納となった要因等	債権者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組めます。
8 取組成果	毎月の納付状況を確認しながら、電話による督促を継続して行い、少額返納による回収に努めた結果、145,117円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度実績	B 当初(令和2年度末)	C 令和3年度目標(3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末)(3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分、期末残高	F 令和3年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	150,234 円		180,117 円	回収率	119.9	145,117 円	回収率	96.6	80.6				
		3 件		1 件	回収率	33.3	1 件	回収率	33.3	100.0				
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	150,234 円	3,966,929 円	180,117 円	処理率	4.5	119.9	145,117 円	処理率	3.7	96.6	80.6	0 円	3,821,812 円
		3 件	29 件	1 件	処理率	3.4	33.3	1 件	処理率	3.4	33.3	100.0	0 件	28 件

様式(実績1)

令和3年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	旧三重県中央卸売市場電気水道料
2 債権の性格	非強制徴収公債権
3 債権の概要	旧三重県中央卸売市場の市場施設使用のための電気水道料 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例第73条第4項 ※(廃止)三重県中央卸売市場条例施行規則第92条
4 滞納となった要因等	債務者の業績不振のため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	農産物安全・流通課

7 取組方針	債務者は資力に乏しく、今後まとまった返納は期待できないため、少額返納での回収が促進されるよう引き続き毎月の納付状況を確認し、電話や自宅訪問での督促により回収に取り組みます。
8 取組成果	現状を把握するため、訪問(12月)を実施しましたが、債務者の資力が乏しいうえ、他にも多くの債務を抱え、返済が厳しいとのことで、回収することができませんでした。

滞納債権の現状

9 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度実績	B 当初(令和2年度末)	C 令和3年度目標(3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末)(3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分期末残高	F 令和3年度末B-D+E	
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額	
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数	
9-2 非強制徴収公債権	回収対象	0円		30,000円	回収率		0円	回収率		0.0			
		0件		0件	回収率		0件	回収率					
	整理対象	0円		0円	整理率		0円	整理率					
		0件		0件	整理率		0件	整理率					
	計	0円	977,313円	30,000円	処理率	3.1	0円	処理率	0.0		0.0	0円	977,313円
		0件	11件	0件	処理率	0.0	0件	処理率	0.0			0件	11件

様式(実績1)

令和3年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	農業改良資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている農業者への貸付に関する未収債権 関係法令: 農業改良資金助成法、三重県農業改良資金貸付規則、三重県農業改良資金実施要綱、三重県農業改良資金事務取扱要領
4 滞納となった要因等	農業経営の悪化により未収金が発生したため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の所得の状況と資産の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に電話による督促を行うことにより936,000円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度実績	B 当初(令和2年度末)	C 令和3年度目標(3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末)(3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分期末残高	F 令和3年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	1,095,948 円		1,148,000 円	回収率	104.7	936,000 円	回収率	85.4	81.5				
		2 件		0 件	回収率	0.0	0 件	回収率	0.0					
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	1,095,948 円	37,783,621 円	1,148,000 円	処理率	3.0	104.7	936,000 円	処理率	2.5	85.4	81.5	0 円	36,847,621 円
		2 件	15 件	0 件	処理率	0.0	0.0	0 件	処理率	0.0	0.0		0 件	15 件

様式(実績1)

令和3年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	<ul style="list-style-type: none"> ・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしなかったため ・多重債務により、裁判所から個人民事再生計画の認定を受けたため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	<p>債務者の資力状況の適切な把握に努め、訪問や電話等による督促を行います。</p> <p>裁判所の認定を受けた民事再生計画で示された債権額について、令和2年6月に回収を完了したことから、令和3年10月末に到来する民事再生計画期限をもって、残債権は不納欠損処理を行います。</p>
8 取組成果	<p>直近の居住地を把握しましたが、コロナ禍により訪問することができませんでした。</p> <p>裁判所の認定を受けた民事再生計画について、計画どおりに履行が完了したことを確認したため、残債権の不納欠損処理を行いました。</p>

滞納債権の現状

9 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度実績	B 当初(令和2年度末)	C 令和3年度目標(3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末)(3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分期末残高	F 令和3年度末B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比C/B(%)	前年比C/A(%)	処理件数	全体比D/B(%)	前年比D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
私債権	回収対象	110,000 円		1,497,487 円	回収率	1,361.4	0 円	回収率	0.0	0.0				
		0 件		1 件	回収率		0 件	回収率		0.0				
	整理対象	0 円		1,100,000 円	整理率		1,100,000 円	整理率		100.0				
		0 件		1 件	整理率		1 件	整理率		100.0				
	計	110,000 円	2,597,487 円	2,597,487 円	回収率	100.0	2,361.4	1,100,000 円	回収率	42.3	1,000.0	42.3	1,500,000 円	2,997,487 円
		0 件	2 件	2 件	回収率	100.0		1 件	回収率	50.0		50.0	1 件	2 件

様式(実績1)

令和3年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	林業・木材産業改善資金助成法に規定する事業計画を認定された林業・木材産業業者に対して、県が行う設備導入等の資金の貸付(三重県林業・木材産業改善資金貸付規則)
4 滞納となった要因等	林業・木材産業の不振や材価の低迷による林業経営等の悪化
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	森林・林業経営

7 取組方針	消滅時効の援用があった債権については、適切に不納欠損処理を行うほか、長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行っていきます。
8 取組成果	消滅時効の援用があった債権について、不納欠損処理を行いました。回収目標については達成できませんでした。

滞納債権の現状

9 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度実績	B 当初(令和2年度末)	C 令和3年度目標(3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末)(3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分期末残高	F 令和3年度末B-D+E
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数
9-3 私債権	回収対象	0円		140,000円	回収率		0円	回収率		0.0		
		0件		0件	回収率		0件	回収率				
	整理対象	0円		8,124,943円	整理率		8,124,943円	整理率		100.0		
		0件		2件	整理率		2件	整理率		100.0		
	計	0円	8,594,889円	8,264,943円	処理率	96.2	8,124,943円	処理率	94.5	98.3	0円	469,946円
		0件	3件	2件	処理率	66.7	2件	処理率	66.7	100.0	0件	1件

様式(実績1)

令和3年度 債権処理計画(実績・個票)

1 債権名	沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	県が直接貸付を行っている沿岸漁業者への貸付に関する未収債務(沿岸漁業改善資金助成法、沿岸漁業改善資金助成法施行令、三重県沿岸漁業改善資金貸付規則、三重県沿岸漁業改善資金事務取扱要綱)
4 滞納となった要因等	水場の不振や魚価の低迷等による漁業経営の悪化
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	水産振興課

7 取組方針	長期の延滞先に対しては、債務者の経営状況等の適切な把握に努め、訪問・電話等による督促を行います。
8 取組成果	徴収強化月間を中心に、訪問・電話等による督促を行った結果、473,000円を回収しました。

滞納債権の現状

9 令和3年度実績

債権の性格	種別	A 令和2年度実績	B 当初(令和2年度末)	C 令和3年度 目標(3年度発生分を除く。)			D 実績(令和3年度末)(3年度発生分を除く。)				E 3年度発生分期末残高	F 令和3年度末 B-D+E		
		処理額	未済額	処理額	回収率・整理率		処理額	回収率・整理率		目標達成率	金額	金額		
		処理件数	未済件数	処理件数	全体比 C/B(%)	前年比 C/A(%)	処理件数	全体比 D/B(%)	前年比 D/A(%)	D/C(%)	件数	件数		
9-3 私債権	回収対象	1,269,000 円		633,000 円	回収率	49.9	473,000 円	回収率	37.3	74.7				
		1 件		0 件	回収率	0.0	0 件	回収率	0.0					
	整理対象	0 円		0 円	整理率		0 円	整理率						
		0 件		0 件	整理率		0 件	整理率						
	計	1,269,000 円	28,107,703 円	633,000 円	処理率	2.3	49.9	473,000 円	処理率	1.7	37.3	74.7	0 円	27,634,703 円
		1 件	14 件	0 件	処理率	0.0	0.0	0 件	処理率	0.0	0.0		0 件	14 件

様式(目標2)
令和4年度 債権処理計画(目標・総括票)

1 部局長等名	農林水産部長
2 取りまとめ担当課名	農林水産財務課

滞納債権の現状
3 令和4年度目標

債権の性格	種別	A 令和3年度末		B 令和4年度目標 (4年度発生分を除く。)			C 令和4年度当初に存在する債権にかかる令和3年度処理額 (3年度発生分を除く。)		主な債権		
		未済額	未済件数	処理額	処理件数	回収率・整理率		処理額		処理件数	
						全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)				
3-1 強制徴収 公債権	回収			0 円	0 件	回収率		0 円	0 件		
				0 円	0 件	回収率		0 円	0 件		
	整理			0 円	0 件	整理率		0 円	0 件		
				0 円	0 件	整理率		0 円	0 件		
計		0 円 0 件		0 円 0 件	処理率 処理率		0 円 0 件	0 件			
3-2 非強制徴収 公債権	回収			203,889 円	3 件	回収率	140.5	145,117 円	1 件	旧三重県中央卸売市場施設使用料 旧三重県中央卸売市場電気水道料	
					0 円	回収率	300.0		0 円		0 件
	整理			0 円	0 件	整理率			0 円		0 件
				4,799,125 円	3 件	整理率	4.2	140.5	145,117 円		1 件
計		39 件		203,889 円 3 件	処理率 処理率	7.7	300.0	1 件			
3-3 私債権	回収			4,868,105 円	3 件	回収率	345.5	1,409,000 円	0 件	農業改良資金貸付金及び違約金 新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金 林業・木材産業改善資金貸付金及び違約金 沿岸漁業改善資金貸付金及び違約金	
					0 円	回収率	0.0	9,224,943 円	3 件		
	整理			0 円	0 件	整理率	0.0		3 件		
				67,949,757 円	3 件	整理率	7.2	45.8	10,633,943 円		3 件
計		32 件		4,868,105 円 3 件	処理率 処理率	9.4	100.0	3 件			
合計	回収			5,071,994 円	6 件	回収率	326.4	1,554,117 円	1 件		
					0 円	回収率	600.0		0 円		0 件
	整理			0 円	0 件	整理率	0.0	9,224,943 円	3 件		
				72,748,882 円	6 件	整理率	7.0	47.1	10,779,060 円		4 件
計		71 件		5,071,994 円 6 件	処理率 処理率	8.5	150.0	4 件			

※ 前年度に完済した債権は、現年度の債権処理計画(目標)を作成しないことから、C欄に含まれません。
完済した債権を含む前年度の債権処理実績は、別冊「債権処理計画(実績)」でまとめています。

様式(目標1)

令和4年度 債権処理計画(目標・個票)

1 債権名	新規就農者総合支援事業費補助金返還金及び延滞金
2 債権の性格	私債権
3 債権の概要	就農に向けて、県が認める研修機関等において研修を行う者に対して交付する補助金(農業次世代人材投資事業(準備型)(旧青年就農給付金))
4 滞納となった要因等	・県による督促にもかかわらず、債務者に返還する意志が乏しく、一向に返還に応じようとしなため ・債務者が行方不明であるため
5 部局長等名	農林水産部長
6 所管課等名	担い手支援課

7 取組方針	債務者の資力状況等の適切な把握に努め、訪問や電話等による督促を行います。
-----------	--------------------------------------

滞納債権の現状

8 令和4年度目標

債権の性格	種別	A 令和3年度末	B 令和4年度目標 (4年度発生分を除く。)			C 令和4年度当初に存在する債権にかかる令和3年度処理額 (3年度発生分を除く。)	備考		
		未済額	処理額	回収率・整理率		処理額			
		未済件数	処理件数	全体比 B/A(%)	前年比 B/C(%)	処理件数			
8-3 私債権	回収		2,997,487 円	回収率		0 円			
			2 件	回収率		0 件			
	整理		0 円	整理率	0.0	1,100,000 円			
			0 件	整理率	0.0	1 件			
	計		2,997,487 円	2,997,487 円	処理率	100.0		272.5	1,100,000 円
			2 件	2 件	処理率	100.0		200.0	1 件

資料 2

令和 3 年度

歳入歳出決算補充説明書

令和 4 年 11 月

農林水産部

農林水産部の所管する令和3年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「令和3年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	361億4,493万8,036円
調定額	247億2,760万7,003円
収入済額	247億2,350万9,516円
不納欠損額	110万円
収入未済額	299万7,487円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第7款 分担金及び負担金

第1項 分担金

第1目 農林水産業費分担金（40頁）

予算現額	3億9,500万1,420円
調定額	2億7,291万8,179円
収入済額	2億7,291万8,179円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

なお、予算現額に対して、1億2,208万3,241円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費地元分担金 ▲9,157万 1,547円

県営かんがい排水事業費地元分担金 ▲2,838万 638円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	118,340,873円
県営かんがい排水事業費地元分担金	93,352,362円

第2項 負担金

第4目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 14億 3,773万 7,598円

調定額 9億 8,823万 4,056円

収入済額 9億 8,823万 4,056円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、4億 4,950万 3,542円の減収となりましたが、これは主として、

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲1億 5,747万 5,894円

湛水防除事業費負担金 ▲1億 1,829万 6,680円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	333,023,391円
経営体育成基盤整備事業費負担金	212,775,756円
県営中山間地域総合整備事業費負担金	121,407,835円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料（48頁）

予算現額	1,186万円
調定額	1,208万 3,112円
収入済額	1,208万 3,112円

これは、農業大学校授業料、漁港施設使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	7,098,300円
漁港施設使用料	2,270,579円
建物使用料	1,832,454円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料（58頁）

予算現額	9,585万 1,000円
調定額	9,814万 9,755円
収入済額	9,814万 9,755円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、狩猟免許等手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	65,087,555円
狩猟免許等手数料	12,190,000円
漁船登録手数料	9,456,600円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第6目 農林水産業費負担金（74頁）

予算現額 91億 1,345万 2,075円

調定額 56億 3,547万 4,733円

収入済額 56億 3,547万 4,733円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、34億 7,797万 7,342円の減収となりましたが、これは主として、

団体営ため池等整備事業費負担金 ▲ 8億 1,840万 2,500円

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲ 7億 4,784万 2,750円

県営かんがい排水事業費負担金 ▲ 4億 6,031万 5,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
経営体育成基盤整備事業費負担金	1, 215, 845, 250円
県営かんがい排水事業費負担金	1, 078, 852, 600円
団体営ため池等整備事業費負担金	1, 009, 136, 500円

第9目 災害復旧費負担金（76頁）のうち、当部関係は、

予算現額 9,469万 3,000円

調定額 5,978万 1,000円

収入済額 5,978万 1,000円

これは、団体営災害耕地復旧事業等に係るものであります。

なお、予算現額に対し、3,491万 2,000円の減収となりましたが、

これは主として、

林道災害復旧費負担金 ▲ 2,879 万 9,000 円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	46,547,000円
林道災害復旧費負担金	13,234,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（90頁）のうち、当部関係は、

予算現額 95億 7,574万 5,454円

調定額 71億 7,521万 9,526円

収入済額 71億 7,521万 9,526円

これは、農林水産業の事業実施に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、24億 52万 5,928円の減収となりましたが、これは主として、

農山漁村地域整備交付金 ▲4億 7,638万 3,135円

産地生産基盤パワーアップ事業費補助金

▲4億 5,077万円

治山事業費補助金

▲3億 5,563万 2,000円

水産物供給基盤整備事業費補助金

▲3億 996万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農山漁村地域整備交付金	919,406,865円
治山事業費補助金	857,264,700円
多面的機能支払交付金	688,552,000円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金 (114頁)

予算現額	858万9,000円
調定額	850万457円
収入済額	850万457円

これは、保安林整備管理事業等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
保安林整備事業費委託金	7,416,605円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第1目 財産貸付収入 (120頁)のうち、当部関係は、

予算現額	0円
調定額	4,500円
収入済額	4,500円

これは、尾鷲栽培漁業センターの電話柱、支線設置等にかかる地所貸下料であります。

第2目 利子及び配当金（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	16万 2,000円
調定額	14万 6,827円
収入済額	14万 6,827円

これは、中山間ふるさと・水と土保全基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1,119万 6,000円
調定額	1,122万 3,465円
収入済額	1,122万 3,465円

これは特許権の実施許諾等に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第1目 不動産売払収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	0円
調定額	1,447円
収入済額	1,447円

これは、県営一志南部用水改良事業に係る土地の売払収入であります。

第2目 物品売払収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	5,567万 1,000円
調定額	5,648万 4,020円
収入済額	5,648万 4,020円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚の売払収入等でありま
す。

第3目 生産物売払収入（120頁）のうち、当部関係は、

予算現額	8,925万 2,000円
調定額	8,630万 9,691円
収入済額	8,630万 9,691円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る生乳、果実等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	34,134,447円
畜産関係生産物売払収入	27,871,031円
生産種苗売払収入	22,386,370円

第11款 寄附金

第1項 寄附金

第12目 農林水産業費寄附金（126頁）

予算現額	60万円
調定額	60万円
収入済額	60万円

これは、里地里山保全活動促進事業に係る寄附金であります。

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1,987万6,000円
調定額	1,987万5,424円
収入済額	1,987万5,424円

これは、就農施設等資金貸付事業等特別会計等からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金（128頁）のうち、当部関係は、

予算現額	15億3,840万5,000円
調定額	14億8,302万9,178円
収入済額	14億8,302万9,178円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、5,537万5,822円の減収となりましたが、これは主として事業実績の減に伴い農地中間管理事業等推進基金繰入金等からの繰入金が減となったものです。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目（細節）	収 入 済 額
みえ森と緑の県民税基金繰入金	1,090,152,704円

第 13 款 繰越金

第 1 項 繰越金

第 1 目 繰越金（130 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	7 億	478 万 3,993 円
調定額	7 億	478 万 3,993 円
収入済額	7 億	478 万 3,993 円

これは、前年度からの事業の繰越に伴う繰越金であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入（134 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1 億 9,756 万円
調定額	1 億 9,756 万 906 円
収入済額	1 億 9,756 万 906 円

これは、森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金等に係る元利収入等であります。

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目 (目)	収 入 済 額
森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入	100,000,000 円
森林育成促進資金貸付金元利収入	95,000,000 円
就農支援資金貸付金返還金収入	2,560,906 円

第 5 項 受託事業収入

第 5 目 農林水産関係受託事業収入（138 頁）

予算現額	5 億 1,800 万 4,000 円
------	---------------------

調定額 3億 6,328万 5,063円

収入済額 3億 6,328万 5,063円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

なお、予算現額に対し、1億 5,471万 8,937円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
漁港海岸保全受託事業収入	249,086,410円
競争的研究プロジェクト受託事業収入	44,546,565円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入 (142頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1億 3,998万 3,000円

調定額 1億 1,885万 5,198円

収入済額 1億 1,885万 5,198円

であります。

なお、予算現額に対し、2,112万 7,802円の減収となりましたが、これは、主に充当事業の実績減によるものであります。

第8項 雑入

第2目 雑入 (142頁)のうち、当部関係は、

予算現額 1億 1,258万 7,496円

調定額 7,968万 180円

収入済額 7,818万 180円

収入未済額 150 万円

これは、主として、強い農業づくり交付金に係る補助金返還等、国庫返還金等の収入であります。

なお、予算現額に対し、3,440万7,316円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金であります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (細節)	収 入 済 額
国庫返還金等	55,029,540円
雑入	11,365,562円

第3目 過年度収入（146頁）のうち、当部関係は、

予算現額 18万6,000円

調定額 259万7,487円

収入済額 0円

不納欠損額 110万円

収入未済額 149万7,487円

不納欠損額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金で、三重県会計規則等に基づき不納欠損を行ったものです。

収入未済額は、新規就農者総合支援事業費補助金返還金であります。

第5目 弁償金（146頁）のうち、当部関係は、

予算現額	73万5,000円
調定額	71万5,526円
収入済額	71万5,526円

これは、交通事故に伴う弁償金で、収入済額は、公用車の修繕費用を事故の相手方から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（146頁）のうち、当部関係は、

予算現額	7,000円
調定額	9万3,280円
収入済額	9万3,280円

これは、消防用設備保守管理業務の契約解除に係る違約金等であり
ます。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債（152頁）

予算現額	120億2,300万円
調定額	73億5,200万円
収入済額	73億5,200万円

これは、県単治山事業費等の公共事業等への充当であります。

なお、予算現額に対して、46億7,100万円の減収となりましたが、
これは主として、

県単治山事業費充当 ▲9億2,800万円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費充当

▲8億 2,400万円

経営体育成基盤整備事業費充当

▲4億 6,300万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、次のとおりです。

科 目 (節)	収 入 済 額
県単治山事業費充当	1,446,000,000円
治山事業費充当	1,052,000,000円
経営体育成基盤整備事業費充当	666,000,000円
県営かんがい排水事業費充当	601,000,000円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費充当	522,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【一般会計の歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	478億 4,434万 1,036円
支出済額	350億 6,078万 7,586円
繰越額	114億 9,024万 103円
不用額	12億 9,331万 3,347円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（308頁）は、

予算現額	477億 4,799万 5,036円
支出済額	349億 9,988万 8,586円
繰越額	114億 6,205万 7,103円
不用額	12億 8,604万 9,347円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	14億 8,737万 2,840円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	14億 3,409万 9,000円
県単治山事業費	9億 4,906万円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費（308頁）

予算現額	102億 9,101万 1,000円
支出済額	96億 4,385万 6,210円
繰越額	4億 9,068万 9,000円
不用額	1億 5,646万 5,790円

繰越額は、

みえフードイノベーション総合推進事業費 4,017万 6,000円

農産物の生産振興事業費 4億 5,051万 3,000円

であり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により資材の調達が困難となり、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費（308頁）

予算現額	77億 4,464万円
支出済額	76億 8,619万 633円
不用額	5,844万 9,367円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	75億9,877万5,178円	農林水産関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費他)	8,614万6,915円	消耗品、備品購入 他

第2目 農林水産振興費 (310頁)

予算現額 3,872万9,000円

支出済額 3,693万4,258円

不用額 179万4,742円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
戦略的ブランド 化推進事業費	992万7,131円	特に優れた県産品とその生産者を、三重ブランドとしてセットで認定し情報発信することや、地域の食に関する多様な関係者が参画する地域食農連携プロジェクト(LFP)への支援を通して、県産農林水産物の認知度向上及びイメージアップを図るために要した経費。
地産地消の絆と 地域内流通支援 事業費	927万4,472円	県民が食に関する適切な判断力を養い、生涯にわたって健全な食生活を実現することで、心身の健康の増進と豊かな人間形成に資することを目的として、令和3年3月に策定した「第4次三重県食育推進計画」(計画期間令和3～7年度)に基づき、市町や多様な主体と連携のうえ、検討会の開催や啓発イベント、情報発信などに取り組み、家庭、学校、地域等のさまざまな場面における食育を推進するために要した経費。

第3目 農業改良普及費 (310頁)

予算現額	4,354万 6,000円
支出済額	4,088万 3,545円
不用額	266万 2,455円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,088万3,545円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費 (312頁)

予算現額	7,683万 7,000円
支出済額	2,691万 8,032円
繰越額	4,017万 6,000円
不用額	974万 2,968円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	1,684万3,639円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域がかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。

三重の家族農業プロジェクト推進事業費	547万2,497円	<p>県産米の生産安定化と品質向上に向け、家族農業でも取り組める栽培技術体系を確立するため、ドローンや遠隔操作、自動化技術などを活用した施肥や病虫害防除、用水管理等の栽培管理技術において、モデル地区を3地区設定し、現地実証を行うために要した経費。</p> <p>また、小規模な家族農業の作業を繁忙期に短時間手伝ってもらえる働き手を確保するため、ワンデイワーク等の新しい働き方について、先行事例調査や県内モデル地域内の求職・求人状況の調査を行うために要した経費。</p>
--------------------	------------	--

第5目 農林漁業担い手対策費 (314頁)

予算現額	2億 3,840万円
支出済額	2億 1,590万 2,656円
不用額	2,249万 7,344円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	1億4,152万3,223円	<p>青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の農業次世代人材投資事業を活用した、就農に向けた研修を受ける新規就農希望者への農業次世代人材投資資金（準備型）の交付、及び経営が不安定な就農初期段階における新規就農者への農業次世代人材投資資金（経営開始型）の交付に要した経費。</p>
農業研修教育支援事業費	4,624万8,531円	<p>農業大学校の機能充実を図り、高度な技術及び経営の実践的な教育並びに同校の県民へのPR（開放講座等）に要した経費。</p>

第6目 農作物対策費 (316頁)

予算現額	10億 5,521万 3,000円
支出済額	6億 25万 6,250円
繰越額	4億 5,051万 3,000円
不用額	444万 3,750円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	3億8,116万5,442円	米・麦・大豆の生産性及び品質向上、水稻農家の経営所得安定対策を進めるために要した経費。 園芸特産物の生産振興と安定供給を図るため、生産指導や価格安定対策に取り組むとともに、消費拡大に向けた情報発信を行うために要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億3,361万7,420円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督及び市場活性化へ向けた支援を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費 (318頁)

予算現額	6,578万 9,000円
支出済額	6,436万 4,706円
不用額	142万 4,294円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化 資金融通事業費	6,316万3,706円	認定農業者等が低利な資金を円滑に調達できるよう、機械・設備等資金を貸し付ける金融機関に対し利子補給を行うことや、新型コロナウイルス感染症による影響を受けた農業者の資金繰りを支援するため、農業経営近代化資金の融資枠を拡大し、家畜の購入やコスト低減を図る大型農業機械等の導入に必要な資金を無利子で融通するために要した経費。

第8目 農業協同組合費（318頁）

予算現額	4万 6,000円
支出済額	3万 488円
不用額	1万 5,512円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農協・農業共済指 導事業費	3万 488円	農業協同組合、農業共済団体等が地域農業の発展を支える組織として活発に活動できるよう、適正な事業運営の確保に向けた指導を行ったことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費（318頁）

予算現額	100万円
支出済額	100万円
不用額	0円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	100万円	農業協同組合、森林組合、水産業協同組合、土地改良区等、及び農業共済組合の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査を実施するために要した経費。

第12目 農業経営対策費 (320頁)

予算現額 4億 750万 6,000円

支出済額 3億 9,871万 1,849円

不用額 879万 4,151円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	2億6,012万9,078円	鳥獣被害防止特別措置法に基づき市町が作成した被害防止計画を達成するために、市町や地域協議会が取り組む侵入防止柵の計画的な整備や捕獲活動等の支援に要した経費。
野生鳥獣管理事業費	9,483万7,497円	野生鳥獣の保護・管理のため、鳥獣保護管理員による狩猟の取締りや指導、狩猟免許試験や更新講習の開催、指定管理鳥獣の捕獲、鳥獣保護区等の指定及び野生鳥獣の生息管理に要した経費。 また、野生イノシシによる豚熱感染拡大を防止するため、野生イノシシの捕獲強化に要した経費。

第13目 農林漁業経営体育成費（322頁）

予算現額	4億 3,108万円
支出済額	3億 9,267万 1,736円
不用額	3,840万 8,264円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
地域農政推進対策事業費	2億1,660万9,589円	効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のための農地の利用集積推進に要した経費。
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1億7,606万2,147円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の生産性の向上のための取組に要した経費。

第14目 農業試験研究費（324頁）

予算現額	1億 8,822万 5,000円
支出済額	1億 7,999万 2,057円
不用額	823万 2,943円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業試験研究管理費	1億2,529万1,472円	農業研究所及び各地域研究室（茶業、伊賀農業、紀南果樹、鈴鹿市駐在）の庁舎及びほ場、温室等について、適正な管理運営に要した経費。
農業技術開発推進費	5,470万 585円	県内農業者から早急に解決が求められた課題や今後の県農業の発展に資する高度な技術開発の実施に要した経費。

第2項 畜産業費（324頁）

予算現額 22億4,957万9,000円

支出済額 12億2,123万5,265円

繰越額 5,000万円

不用額 9億7,834万3,735円

繰越額は、

家畜衛生危機管理体制維持事業費 5,000万円

であり、豚熱発生農場における経営再開後の再発生を防ぐため、防疫作業終了後に再開計画に合わせた消毒設備等の整備に対して補助を行うものですが、経営再開計画の当初見込みからの遅れにより、年度内完了しなかったため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、豚熱の防疫措置に要する経費について、県内で新たな発生がなかったことによる不執行であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費（326頁）

予算現額 7億 5,758万 8,000円
 支出済額 6億 4,466万 6,422円
 不用額 1億 1,292万 1,578円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
高収益型畜産連携体育成事業費	5億1,098万2,696円	畜産業の持続的発展に向け、畜産経営体を核とし、耕種農家や関連事業者等が連携する高収益型畜産連携体の育成に取り組むとともに、家畜飼養管理施設等の整備を支援するために要した経費。
食肉センター流通対策事業費	8,396万8,340円	基幹食肉処理施設である四日市、松阪の各食肉センターの運営を担う(株)三重県四日市畜産公社、(株)三重県松阪食肉公社の安定的な経営と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。

第2目 家畜保健衛生費（326頁）

予算現額 13億 8,682万円
 支出済額 4億 7,319万 8,500円
 繰越額 5,000万円
 不用額 8億 6,362万 1,500円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	2億8,990万4,706円	豚熱・高病原性鳥インフルエンザなどの発生予防・まん延防止のため、畜産農家への立入による病気の検査や家畜の飼養衛生管理の指導、また、豚熱発生農場における防疫措置、豚熱感染拡大防止のための飼養豚へのワクチン接種や野生いのししに対する豚熱検査の実施に要した経費。
家畜衛生危機管理体制維持事業費	1億8,329万3,794円	豚熱等の発生に備え、家畜保健衛生所における危機管理体制を維持するための設備・備品の設置及びメンテナンスの実施、畜産農場への防疫資材購入支援、養豚農場への野生動物侵入防止柵等の導入支援、豚熱経口ワクチン散布に伴う野生いのししの調査捕獲の実施、野生いのししに対する豚熱検査体制の整備等に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費（328頁）

予算現額	1億	517万	1,000円
支出済額	1億	337万	343円
不用額		180万	657円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	6,681万6,095円	畜産研究所における一般運営管理、家畜管理、家畜衛生に関する施設管理及びほ場管理等に要した経費。
畜産業技術開発推進費	3,655万4,248円	県民の畜産業や食に対する多様な期待に応えるため、早急に解決すべき課題や県内畜産業の生産性向上、食品産業事業者等との連携による売れる商品につながる試験研究に要した経費。

第3項 農地費 (330頁)

予算現額	192億	471万	942円
支出済額	127億	3,619万	4,194円
繰越額	64億	5,130万	8,637円
不用額		1,720万	8,111円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	14億	8,737万	2,840円
県営ため池等整備事業費	8億	3,326万	2,423円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費 14億3,409万9,000円
などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了
できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・
調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したもので
あります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による
執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (330頁)

予算現額	557万円
支出済額	556万8,399円
不用額	1,601円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農地総務費	556万8,399円	過年度未登記案件の是正及び県管理自作農財産の管理業務等に要した経費。

第2目 土地改良費 (330頁)

予算現額 74億 3,775万 203円

支出済額 49億 5,830万 1,793円

繰越額 24億 7,715万 7,151円

不用額 229万 1,259円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	22億5,745万1,616円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	13億8,529万3,970円	老朽化が進行しているダム、頭首工、排水機場、幹線水路等の基幹的施設の長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。
県営かんがい排水事業費	8億2,861万6,612円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。

第3目 農地防災事業費（332頁）

予算現額	74億 2,878万 5,709円
支出済額	42億 1,401万 663円
繰越額	32億 1,442万 220円
不用額	35万 4,826円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	14億5,385万5,800円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するため、排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
県営ため池等整備事業費	11億5,378万9,620円	ため池、頭首工、水路等の農業用排水施設の老朽化等により発生する、農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。
団体営ため池等整備事業費	10億1,367万4,300円	早急に整備を要する水路等の用排水施設の改修、ため池の防災減災対策を推進するための耐震調査やハザードマップの作成及び事業計画の作成に要した経費。

第6目 農地調整費（334頁）

予算現額	1億 9,337万 9,000円
支出済額	1億 8,708万 2,759円
繰越額	210万 8,000円
不用額	418万 8,241円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び 農業委員会ネッ トワーク機構助 成費	1億5,587万4,012円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の確保・育成、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。

第7目 中山間振興費（336頁）

予算現額	15億1,554万8,000円
支出済額	11億3,830万5,595円
繰越額	3億6,931万1,000円
不用額	793万1,405円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	8億9,471万471円	中山間地域における農業・農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
中山間地域等直接支払事業費	2億1,520万8,432円	農業生産条件が不利な中山間地域において、耕作放棄地の発生を未然に防止するため、平地との生産条件格差の一定額を農業者等に交付することに要した経費。

第8目 農村振興費（338頁）

予算現額	19億7,161万5,030円
支出済額	15億8,226万996円

繰越額 3億 8,831万 2,266円

不用額 104万 1,768円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
日本型直接支払事業費	10億1,778万5,235円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動に対する支援に要した経費。
命と暮らしを守る農道保全対策事業費	2億5,135万9,430円	災害時の緊急避難路及び物資の輸送路を確保するため、基幹となる農道等の保全・安全対策のための整備に要した経費。

第9目 国営等推進費 (340頁)

予算現額 6億 5,206万 3,000円

支出済額 6億 5,066万 3,989円

不用額 139万 9,011円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	5億7,312万3,212円	地域特性を生かした生産振興や農産物の安定供給を図るため、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費 (342頁)

予算現額	109億 8,376万 5,747円
支出済額	80億 3,367万 2,413円
繰越額	28億 6,159万 466円
不用額	8,850万 2,868円

繰越額の主なものは、

治山事業費	8億 6,267万 7,000円
県単治山事業費	9億 4,906万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (342頁)

予算現額	3億 5,933万 6,500円
支出済額	1億 5,599万 8,453円
繰越額	1億 9,369万 5,000円
不用額	964万 3,047円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	9,500万7,465円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。
みえ森林・林業アカデミー運営事業費	3,280万5,955円	「みえ森林・林業アカデミー」において、次代を担う人材育成を目的に、主に既就業者を対象とした基本コースや、今後の森林整備の推進に重要な役割を果たす市町職員向けの講座、専門的・実践的な知識・技術向上を集中的に行う選択講座などの実施に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (344頁)

予算現額	7億 827万円
支出済額	5億 6,765万 3,570円
繰越額	1億 3,710万 1,000円
不用額	351万 5,430円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林業・木材産業構造改革事業費	2億4,123万1,384円	森林の有する多面的機能の発揮や林業の持続的かつ健全な発展という森林・林業基本法の基本理念の達成に向け、間伐材の供給力の強化、地域材の生産・供給体制の整備、地域材の需要拡大等を図るため、高性能林業機械のリース支援、木造公共施設の整備等に要した経費。

森林整備加速化・林業再生基金事業費	2億円	森林整備加速化・林業再生事業費補助金に係る国庫補助金相当額の国庫への納付や、資金融通償還金を基金に積み立てるために要した経費。
-------------------	-----	---

第4目 森林病虫害防除費（346頁）

予算現額	22万 4,000円
支出済額	18万 500円
不用額	4万 3,500円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	18万 500円	森林病虫害等防除法に基づき指定した「保全すべき松林」に対し、市町が実施する予防措置を行う際の参考となる発生予察事業に要した経費。

第5目 造林費（348頁）

予算現額	10億 7,075万 4,547円
支出済額	8億 4,545万 3,416円
繰越額	2億 218万 4,466円
不用額	2,311万 6,665円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
造林事業費	4億3,438万4,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備に対して、国補事業を活用して助成を行うために要した経費。
災害に強い森林づくり推進事業費	3億7,862万 56円	流木となる恐れのある溪流沿いの危険木の伐採・搬出及び治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。

第6目 林道費 (350頁)

予算現額 9億7,462万4,000円

支出済額 5億3,995万7,000円

繰越額 4億3,367万1,000円

不用額 99万6,000円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林道事業費	5億2,860万4,000円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や改良の実施に要した経費。

第7目 治山費 (350頁)

予算現額 54億4,714万1,000円

支出済額 36億1,653万8,533円

繰越額 18億3,053万2,000円

不用額 7万 467円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
治山事業費	21億 233万6,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地等において、治山ダム等による復旧及び予防工事を行うとともに、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。
県単治山事業費	14億9,824万5,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。

第8目 緑化対策費 (352頁)

予算現額 18億 3,749万 4,000円

支出済額 18億 1,681万 8,322円

不用額 2,067万 5,678円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民税基金積立金	11億4,701万7,917円	「みえ森と緑の県民税」の税収額と基金の年度末残高に対応する利子相当額を「みえ森と緑の県民税基金」へ積み立てるために要した経費。

みえ森と緑の県 民税市町交付金 事業費	5億4,107万6,446円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して森林づくりの施策を展開するための交付金や、県と市町が連携して面的な森林整備や獣害対策などの課題に取り組むための交付金、及び台風などの倒木被害によりライフラインを寸断する恐れのある危険木の事前伐採に取り組む市町への交付金の交付に要した経費。
---------------------------	----------------	---

第9目 森林総務費 (354頁)

予算現額	3億7,963万9,000円
支出済額	3億7,367万1,669円
繰越額	227万6,000円
不用額	369万1,331円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
森林情報基盤整備事業費	1億5,732万9,464円	効率的な森林管理を促進するとともに、災害に強い森林づくりを効果的に進めるため、航空レーザ測量による詳細な森林資源情報や精度の高い地形データの取得に要した経費。
森林環境譲与税基金積立金	1億4,358万3,648円	森林環境譲与税の譲与額及び基金利子相当額を三重県森林環境譲与税基金へ積み立てるために要した経費。

第10目 林業試験研究費 (356頁)

予算現額	2,190万7,000円
支出済額	2,160万6,262円
不用額	30万738円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管理費	2,041万3,902円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器の維持管理、整備等に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (358頁)

予算現額	619万4,000円
支出済額	598万5,382円
不用額	20万8,618円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
野生生物保護事業費	598万5,382円	野生生物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、希少野生動植物種の保全活動、高病原性鳥インフルエンザに係る調査、及び自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (360頁)

予算現額	1億7,818万1,700円
支出済額	8,980万9,306円

繰越額 6,213万 1,000円

不用額 2,624万 1,394円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
自然に親しむ施設整備事業費	6,522万7,365円	利用者が優れた自然環境や自然景観に親しむことができるよう、国立・国定公園及び長距離自然歩道において、適切かつ安全な利活用を促進するための施設整備に要した経費。
自然公園利用促進事業費	2,455万2,381円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (360頁)

予算現額 50億 1,892万 8,347円

支出済額 33億 6,493万 504円

繰越額 16億 846万 9,000円

不用額 4,552万 8,843円

繰越額の主なものは、

県営水産生産基盤整備事業費 4億 3,642万 4,000円

県営漁港海岸保全事業費 2億 1,389万 7,000円

県営漁港施設機能強化事業費 1億 6,540万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了

できなかつたことによる繰越と、公共事業において施工に伴う協議・調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費（360頁）

予算現額	2億 3,169万 9,000円
支出済額	1億 6,390万 8,504円
繰越額	6,000万円
不用額	779万 496円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県産農畜水産物の販売促進キャンペーン事業費	8,811万 592円	新型コロナウイルス感染症の影響による外食等の需要減退を背景に、養殖マダイや県産和牛の滞留、伊勢茶等の生産者の所得低下が生じていることから、県内量販店等と連携し、県産農畜水産物の販売促進及び消費喚起を図るキャンペーンの実施に要した経費。
法人化に向けた魚類養殖業の構造改革促進事業費	1,553万 5,328円	魚類養殖業において、安定した経営基盤を有し、新規就業者の雇用の受け皿となる経営体の確保・育成を図るため、新技術の導入による生産性の向上、リスクヘッジに向けた新しい魚類養殖業の導入、魚類養殖法人化モデルの推進に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (362頁)

予算現額	10万 8,000円
支出済額	9万 2,337円
不用額	1万 5,663円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業協同組合組織強化事業費	9万2,337円	漁業協同組合の合併推進活動及び経営改善支援に要した経費。

第3目 漁業取締費 (362頁)

予算現額	1億5,303万 2,000円
支出済額	1億5,160万 6,870円
不用額	142万 5,130円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備費	1億2,586万2,182円	漁業取締の機能充実のため、漁業取締船「伊勢」の中間検査や、漁業取締船「神島」の係留用浮棧橋更新等に要した経費。
漁業監督費	2,574万4,688円	漁業秩序を維持するため、関係機関等との連携を密にした漁業取締業務の実施や、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。

第4目 漁港管理費 (364頁)

予算現額	402万 9,000円
支出済額	356万 2,824円
不用額	46万 6,176円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	356万2,824円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (364頁)

予算現額	8,421万 5,000円
支出済額	8,360万 9,685円
不用額	60万 5,315円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	5,166万6,925円	県内の栽培漁業の推進を図るため、(公財)三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにおいて行ったヒラメ、クルマエビ、アワビの種苗生産及び供給に要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (366頁)

予算現額	41億 8,774万 4,347円
支出済額	26億 3,222万 2,089円

繰越額 15億 4,846万 9,000円

不用額 705万 3,258円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
県営水産生産基盤整備事業費	6億 791万円	大規模自然災害による浸水被害の低減及び生産体制の早期再開や漁業の作業効率向上、荒天時出荷による付加価値化など、水産業競争力強化の実現のため、漁港海岸保全施設と一体となって背後地を守る防波堤などの漁港施設の整備を実施するために要した経費。
海女漁業等環境基盤整備事業費	5億6,496万1,000円	海女漁業等の漁業生産力及び沿岸海域における水質浄化機能の再生を図るため、既存藻場の拡大、改善に要した経費。
県営漁港海岸保全事業費	2億9,854万9,000円	高潮・波浪・津波による浸水被害の低減等のため、漁港海岸保全施設の嵩上げや耐震対策の実施に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (368頁)

予算現額 1,597万 2,000円

支出済額 1,439万 1,439円

不用額 158万 561円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,439万1,439円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (370頁)

予算現額	377万2,000円
支出済額	327万9,784円
不用額	49万2,216円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	327万9,784円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (370頁)

予算現額	2億5,457万1,000円
支出済額	2億2,998万1,684円
不用額	2,458万9,316円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
水産業研究施設機器整備費	1億3,966万642円	航海調査時の安全を確保するため、船舶安全法に基づく調査船「あさま」の定期検査に要した経費。

水産業技術開発推進費	4,836万1,980円	漁業の産地間競争力や持続性・安定性・効率性を高めるための技術開発、漁業環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,195万9,062円	「三重県水産業及び漁村の振興に関する基本計画」に基づいた研究事業を推進するため、水産研究所や所属船の維持管理等に要した経費。

第11目 水産業経営対策費 (372頁)

予算現額 8,378万6,000円

支出済額 8,227万5,288円

不用額 151万712円

となっております。

支出済額の主なものは、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	5,476万8,206円	漁業者等の資本装備の高度化を促進し経営の近代化を図ること、固定化債務等の整理を促進し経営の再建を図ること、早期の災害復旧を図ること等を目的として、漁業者に資金融通を行う融資機関に対し、利子補給を行うことに要した経費。
漁業共済推進事業費	2,232万1,231円	漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する漁業共済の赤潮特約に係る掛金の一部補助、並びに漁業共済制度、漁業経営セーフティネット構築事業の普及啓発と加入促進に要した経費。

第 11 款 災害復旧費（468 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	9,634 万 6,000 円
支出済額	6,089 万 9,000 円
繰越額	2,818 万 3,000 円
不用額	726 万 4,000 円

繰越額は、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第 1 項 農林水産施設災害復旧費（468 頁）

予算現額	9,634 万 6,000 円
支出済額	6,089 万 9,000 円
繰越額	2,818 万 3,000 円
不用額	726 万 4,000 円

繰越額は、林道施設災害復旧事業費で、施工に伴う協議・調整に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（468頁）

予算現額	5,359万6,000円
支出済額	4,740万5,000円
不用額	619万1,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	4,740万5,000円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給を図るために要した経費。

第2目 林野災害復旧費（468頁）

予算現額	4,275万円
支出済額	1,349万4,000円
繰越額	2,818万3,000円
不用額	107万3,000円

となっております。

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	1,349万4,000円	令和元年から令和3年に被災した林道の復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計令和3年度歳入歳出決算の概要でございます。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(534頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	8,303万 1,000円
調定額	1億 2,016万 8,355円
収入済額	8,332万 734円
収入未済額	3,684万 7,621円

収入未済額は、農業経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、国への償還金等であります。

予算現額	8,303万 1,000円
支出済額	4,705万 6,764円
不用額	3,597万 4,236円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(542頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収等による諸収入、県債であります。

予算現額	5億 6,822万 4,400円
調定額	5億 7,205万 8,908円
収入済額	5億 6,725万 9,783円
収入未済額	479万 9,125円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額	5億 6,822万 4,400円
支出済額	5億 400万 280円
繰越額	4,600万 9,700円
不用額	1,821万 4,420円

繰越額は、冷蔵施設防熱扉更新工事において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により海外製造工場が操業停止となり、部品の調達に遅延が生じたため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事請負費の入札差金等による執行残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（550頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	5億 7,941 万 1,000 円
調定額	5億 8,740 万 9,115 円
収入済額	5億 7,881 万 4,226 円
不納欠損額	812 万 4,943 円
収入未済額	46 万 9,946 円

不納欠損額は、林業改善資金貸付金等償還金で、三重県会計規則等に基づき不納欠損を行ったものです。

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、木材産業等高度化資金貸付金等であります。

予算現額	5億 7,941 万 1,000 円
支出済額	4億 3,150 万 6,992 円
不用額	1億 4,790 万 4,008 円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（560頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	2億 7,981万 7,000円
調定額	3億 697万 1,898円
収入済額	2億 7,933万 7,195円
収入未済額	2,763万 4,703円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割納付等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、国への償還金、一般会計への繰出金等であり
ます。

予算現額	2億 7,981万 7,000円
支出済額	981万 5,067円
不用額	2億 7,000万 1,933円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計令和3年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の令和3年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議いただきますようお願い申し上げます。